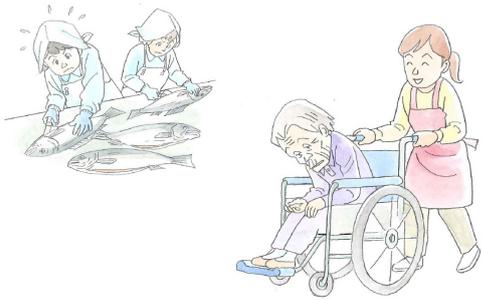


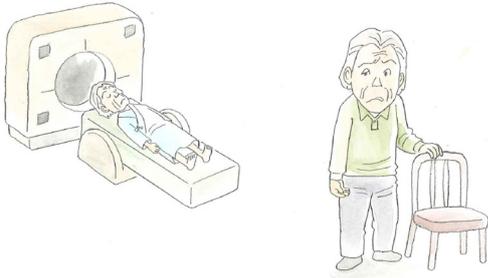
老年病・治療と生活支援・地域医療



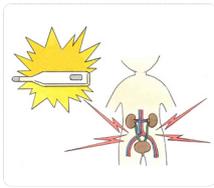
中村ミサさんは、身長145cm、体重38kg、BMI18.07の90歳の女性です。北海道の羅臼町で漁業を営む父母の二人姉妹の次女として生まれ、小学校高等科を卒業し、鮭を扱う地元の水産加工会社で長年働きました。一年前から介護を受けるためケアハウスに入所していますが、現在は、病気や骨折のため病院に入院中です。



中村ミサさんは、92歳の夫と共に羅臼町で暮らしていましたが、中村ミサさんが一年前からケアハウスに入所したため、夫は、自宅で、一人で暮らしています。自宅の隣には、息子夫婦が暮らしています。中村ミサさんのお姉さんは、5年前に亡くなりました。



10年前の80歳のとき、中村ミサさんは脳梗塞を発症し、その時の後遺症で右片麻痺となりました。
更に高齢となった1年前には、ケアハウスに入所して介護を受けることになりました。⁴



ケアハウスで生活をしてきた半年前に、急性腎盂腎炎を発症し、病院に入院しました。診断の結果、急性腎盂腎炎のほかに、敗血症が認められ、DIC(播種性血管内凝固症候群)の疑いもあります。⁵



急性腎盂腎炎で入院中に、点滴を抜こうとしたり、勝手にベッドを降りようとしたりする、せん妄が起きました。⁶





■ 服薬内容

骨粗しょう症
ベネット(35) 1T/1X起床時

便秘改善
アローゼン 0.5g 1P 1X 就寝前



骨粗しょう症に対してベネット(35) 1T/1Xを起床時に服用しています。
また、アローゼン0.5g 1P 1Xを寝る前に服用しています。

9

■ リハビリ評価

ROM(他動)	右肩屈曲140度 外転120度 右側関節背屈10度(膝伸転位)
ADL	更衣、トイレ動作、移乗、移動など介助 FIM 54点



リハビリ評価は、表の様になっています。

10

■ 心身機能・身体構造 (Body Functions & Structures)

#右片麻痺 #易骨折性

■ 活動 (Activities)

FIM 54点

■ 参加 (Participation)

ケアハウスへ退院、ケアハウスでの生活



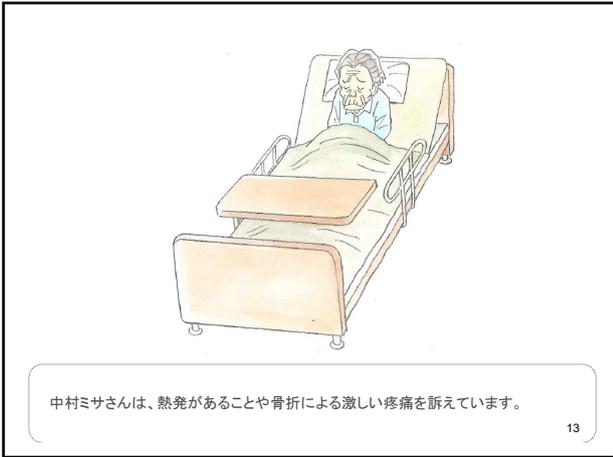
生活機能の評価は、表の様になっています。

11



内服薬を入院中は処方どおりに正確に飲んでいきます。

12









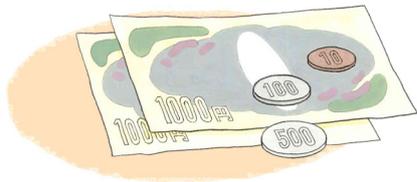
自宅に高齢の夫が居ますが、中村ミサさんの介護は無理ですので、一年前からケアハウスで介護を受けています。

16



家族は、ミサさんがケアハウスに戻られるよう回復することを願っています。

17



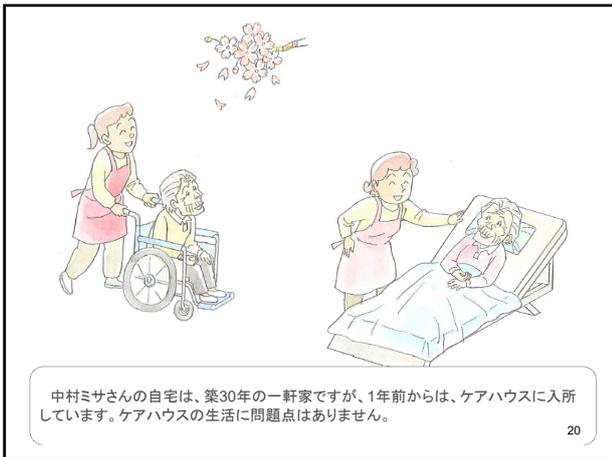
中村ミサさんは、夫婦合わせて月17万円の国民年金で生活しています。

18



介護保険を利用したり、介護施設の利用を行ったりしています。

19



中村ミサさんの自宅は、築30年の一軒家ですが、1年前からは、ケアハウスに入所しています。ケアハウスの生活に問題点はありません。

20



羅臼町は、世界自然遺産の知床半島に位置し、人口約6千人の漁業と観光の町です。町には、国保の診療所があります。いま、中村ミサさんが入院中の病院や入所しているケアハウスへは、自宅から車で、二時間ほどかかります。冬場であれば、二時間半かかります。

21



排便は、一日1回で、排尿は頻尿で失禁することがありました。入浴は週3回介助されて行っていました。洗濯や掃除などすべての家事は、ケアハウスで行なわれています。

中村ミサさんの楽しみは、ケアハウスで友達と過ごすことで、ケアハウスでのプランに従い、他の利用者と過ごしていました。



ケアハウスでの食事は、施設で用意されるため栄養面での心配はありません。「むせ」があるため刻み食を介助により摂っています。

QOL向上を目指す専門職間連携教育用教材
老年病・治療と生活支援・地域医療

制作著作 Copyright © 2011
 「QOL向上を目指す専門職間連携教育用モジュール中心型カリキュラムの共同開発と実践」
 (文部科学省 平成21年度 戦略的大学の連携支援事業採択事業)
 新潟医療福祉大学・埼玉県立大学・札幌医科大学・首都大学東京・日本社会事業大学

原案 Portions Copyright © 2011
 苗代康可(札幌医科大学)
